

ニッカ、創業90周年 設備投資に60億円

新商品「ニッカフロンティア」でプレミアム拡大へ

【余市】アサヒビールは5日、ニッカウヰスキーが製造する新商品「ニッカフロンティア」（10月1日発売、税別参考小売価格2000円、500mlびん）の発表会を余市商工会議所（北海道）で開いた。席上、ニッカウヰスキーの爲定一智代表取締役社長は新商品導入の背景について、「7月2日に創業90周年を迎えた。創業者・竹鶴政孝のひとりでも多くの人に、本物のウヰスキーを飲んでほしい」と

との想いは今も受け継がれている。ブランドイメージは海外と国内で異なり、海外ではイノベータータイプでユニークと受け止められている。国内では伝統的・本格的のイメージはあるが、センスのよい、チャレンジ精神、ワクワクするといったイメージが弱い。そこで、新たなコンセプト「生きるを愉しむウヰスキー」を掲げ施策を展開する」と説明した。

新ブランド「ニッカフロンティア」は「ニッカセクション」（2020年発売）以来となる4年ぶりのウヰスキー通年商品で、「竹鶴政孝のフロンティア

スピリットを伝承するものだ」（爲定社長）。強化領域であるプレミアムカテゴリー（2000円以上）への新商品投入で飲用者の拡大を図り、30年には同カテ



ニッカ フロンティア



坂本氏（左）、爲定社長（中）、渡邊氏（右）

ゴリー30万箱（8・4ℓ換算）とする計画。プレミアムカテゴリー以上でグローバルトップ10を目指す（現在は40〜50位相当）。なお、「竹鶴」お、「余市」などプレステージ（5000円

以上）は製造数量拡大やエイジング商品のラインアップ拡充、「ブラックニッカ」などスタンダード（1000円以上）・エコノミー（1000円未満）は国内市場で引き続き注力する。

新商品について、坂本英一グローバル事業戦略部長は、「パッケージは液色を全面に見せ、企業ロゴと同じ書体の『N』を強調。中味は、余市へビービートモルトと石炭直火蒸溜により、薫り高くスモーキーな味わい。アルコール分は48%と高め。ブレンデッドでありながらモルトウヰスキー比率51%以上、ノンチルフイールドという造り方は、プレステージ通年商品や限定品で採用する製造方法だ」と紹介。コピーは「あなたの地図に、まだない場所へ。」で、国内スペシャルアンバサダーにシンガーソングライター／俳

ヤマキ

鯉節屋・だし屋、ヤマキ。

Yamaki, the Katsuo-bushi & Dashi Company.

削り節カテゴリー
13年連続
選ばれて
No.1



『徳一番』花かつお70g

鯉節屋だから、うまい。



めんつゆ500ml



割烹白だし500ml

ヤマキ株式会社

〒101-8626 東京都千代田区外神田4-8-2

TEL:03-3251-1398 FAX:03-3251-1489



※ インターシナジー削り節カテゴリー2010年10月～2023年9月（15～69歳）購入金額



余市蒸溜所外観

優・福山雅治を起用。余市と宮城峡の各蒸溜所、8月に都内で期間限定オープンするバーで9月から先行販売予定(有料試飲)。新たな愉しみ方として「フロートハイボール」(氷を入れたグラスに炭酸水を注ぎ、ウイスキーをマドラーに沿わせてゆっくり注いだもの。グラス上部にウイスキーがフロートする)を提案していく。

味わいについて、ブレンドー室の渡邊健太郎氏は、「香りは樽熟成香とマーマレードを思わせるフルーティさ、モルト香とスモーキーな香り。高いアルコール度数に対してスムーズな飲み口。熟した果実の甘さ



石炭直火蒸溜

をピート由来のビターな味わいが全体を引き締めている」などと説明した。

同日にはメディア向けに余市蒸溜所の見学ツアーも実施。普段は公開していない

新たに60億円を投資し、樽貯蔵庫の新設などを実施する。「100周年に向けたカウンタダウンとして、様々な施策を展開したい。ニッカウイスキーは洋酒事業で極めて重要。これまでは設備投資

いチャーリン グや、石炭直火蒸溜の工程を公開した。(創業90周年に60億円の設備投資)

ニッカウイスキーは、7月2日に創業90周年を迎えた。親会社のアサヒビールは洋酒事業を強化すべく、



チャーリング

今年60億円の投資だが、これだけでは不十分ではない。25年以降も継続的に投資していく(松山一雄アサヒビール社長)。

「ナインデイズ」を限定2000本発売した(国内1000本・海外1000本、10月にも追加2000本発売)。税別参考小売



モニュメント

今回の投資で栃木工場に樽貯蔵庫を新設し、21年比で貯蔵能力を1割増とする計画。9月稼働開始予定。年内はさらに余市・宮城峡の貯蔵庫設計と樽購入なども行う。

周年施策として、2日に



樽

価格30万円。「1940年代から2020年代までの9つの年代にわたり、150種類以上の多彩なモルト

原酒やグリーン原酒をブレンドした。アンティーク家具のようなどこか懐かしい香りがする」(ニッカウイ

スキー社チーフブレンダー尾崎裕美氏)。(小倉泉弥

メルシヤン、同社最軽量1500ml PET

メルシヤンは7月から、同社史上最軽量となる1500mlワイン用

PETボトルを採用開始し、順次切り替える。キリンホールディングスのパッケージイ

ンペーションノベーション研究所が開発。ワインびんの形状(ボルドー型)を維持しながら、従来の58gから53.5gへと軽量化。こ



53.5



58

(C)



ピート